

拝啓 盛夏の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

4年に1回開催されるサッカーW杯が開催中です。観客動員数、視聴者数でオリンピックを上回るまさに世界一のスポーツ祭典です。サッカーが世界中でここまで広まったのはイギリスが当時世界各国に植民地を広げていた影響が大きいです、それ以外の理由としてボールが1個あれば出来るので他に道具は要らないということが一番大きいと思います。発展途上国ではスパイクもなく裸足でサッカーをやっているシーンが映像などでも出てきます。また必ずしも11人いないといけない訳でもなく、何人でも臨機応変に楽しめることがサッカー最大の特長かもしれません。

今では日本でも競技者数は1位がサッカーです。僕もサッカーの話題でお客様と一気に話が盛り上がる事も多くて今になってサッカーやって良かったなあ~と思っております。サッカーW杯は決勝トーナメントでブラジルに惜敗しベスト32で敗退となりましたが、あのブラジルと1-2って本当に凄いです。今回のブラジルには超スーパーな選手は数名しか居ませんが、層が厚すぎてやばいです。全然知らない10代の選手も2名いましたが、ブラジル代表になれなかった凄腕選手もかなり多く、ブラジル代表Bチームでワールドカップ参戦しても十分戦えると思います。そう考えると世界一と言っても過言ではない層の厚さを誇るブラジル代表に10代の選手2名が選ばれて日本戦にも出場するというようなバケモノがやはり出てくるというのがブラジルの凄さです。日本代表の若い世代アジアトップで世界的にもかなり良い位置に居ますが、今回日本代表でも21歳塩貝選手と後藤選手が最年少でしたが10代の選手は居ませんでした。

まだサッカーワールドカップの歴史は浅く第1回大会が1930年開催なのでまだ100年弱です。優勝国は8ヶ国しかなく、その中でもブラジルは5回という最多優勝国です。サッカーと言えばブラジルと言われるくらいのブラジル相手に1-2だったという結果は日本にとって誇らしい事だと思うので、この悔しさを糧に更なる成長を遂げ素晴らしい日本代表を期待しております。あと森保監督続投を心から願っております。森保監督が4年後のワールドカップを見据え次はどんな日本代表を作り上げていくのが楽しみです。

特に期待してる選手は今大会最年少で日本代表に選ばれた後藤選手です。その他にも藤田チマ選手、松木選手、佐野航大選手、高井選手にも期待しています。

皆様にも新生・日本代表を応援してもらえれば幸いです。

敬具



代表取締役 寺阪 剛



Back Number



You tube



Instagram

2026.7

NEWS LETTER

VOL.127



共和ゴムニュースレター 第127号 2026年7月発行

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3
Tel. 072-855-1039(代表) / Fax. 072-855-1090(代表)

 **共和ゴム株式会社**
KYOWA RUBBER Co., LTD.

本社営業部 真鍋 翔伍

お世話になっております。
共和ゴムの真鍋翔伍です。

6月3日～4日の2日間、宮城県仙台市の夢メッセみやぎで開催された「EE東北'26」に出展いたしました。

私自身、初めての宮城県（仙台市）でした。美味しいごはんもたくさん味わえて、展示会だけでなく地域の魅力に触れることができました。

「EE東北」は、建設・土木分野の新技术や新工法、最新製品が一堂に集まる東北地方最大級の建設技術展示会です。弊社は、建設・土木現場の省力化や長寿命化に貢献する製品をご紹介しました。NETIS登録の「目地フォーム®」や、透明で目視点検が可能なボルト防錆キャップ「まもるくん®」を中心に、多くのお客様から高い関心をいただきました。実際に製品に触れていただきながら、現場での課題やニーズについて貴重なご意見を伺うことができ、大変有意義な機会となりました。

今後も共和ゴムは、お客様の声を製品開発に活かし、建設・土木業界の課題解決に貢献してまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



製造部 川上 絢子

慰安旅行に行きました！！
6月25日～28日の3泊4日で、ベトナムのダナンへ会社慰安旅行に行ってきました。

初日はハン市場、ダナン大聖堂、ドラゴン橋、ミーケビーチを散策。ハン市場では自由時間もおり、みんなそれぞれお買い物を楽しんでいました。



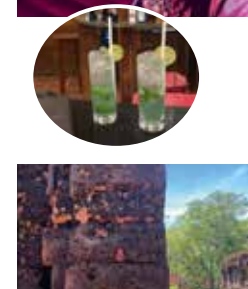
2日目は「観光組」と「フリー組」に分かれて行動。観光組は、バナヒルズへ。大迫力の「神の手の橋（ゴールデンブリッジ）」を観光し、その後は遊園地やショッピングを満喫したそうです。フリー組は、社長と一緒にミーケビーチへ！ずっとやってみたかった念願のパラセーリングなどのマリンスポーツに挑戦しました。その後はホテルでゆっくり過ごしたり、現地の方々と交流しながら観光を楽しんだり、自由気ままに充実した時間を過ごしました。



夕食の後は、みんなでナイトクルーズに乗船！ドラゴン橋がダイナミックに火や水を噴くショーを特等席から観覧しました。ショーが終わってホテルに戻った後は、数名でホテルのバーへ。お酒を飲みながらゆっくり語り合い、最高の夜になりました。



3日目は、世界遺産のミーソン遺跡とホイアン旧市街の観光へ。チャンパ王国の聖地である「ミーソン遺跡」では、接着剤を使わずにレンガを積むという謎の建築技術に圧倒されました！



その後ホイアンに移動し、夕食まで町を散策。ランタンの街というだけあって、どこを見渡してもランタンがいっぱいで本当に綺麗でした。美味しい名物料理を食べた後は、こちらもずっと楽しみにしていたランタン流しを体験！願いを込めて流したランタンを、見えなくなるまで見送りました(笑)。最後はナイトマーケットでお買い物を楽しんでから、そのまま空港へ。

今回はなかなかのハードスケジュールだったこともあり、帰りの飛行機の中ではみんな爆睡でした。誰も怪我をせず、体調を崩すこともなく、無事に慰安旅行を終えられて本当によかったです！

